

付協議ヲ爲シ意見ヲ開陳シ又ハ該團ニ答申スルモノトス

第三條 職工代表者會ハ左ノ三種トス
 一、掛工場毎ニ行フモノ
 二、課所毎ニ行フモノ
 三、全課所聯合ニテ行フモノ
 之ヲ分會ト稱ス之ヲ部會ト稱ス

第四條 部會並分會ハ課所長ニ於テ適宜編合又ハ分割スルコトヲ得

第五條 職工代表者會ハ概テ左ノ標準ニ依リ開催ス但シ必要ニ應ジ回数ヲ變更スルコトアルヘシ
 一、分會 一箇年 二回
 二、部會 一箇年 二回
 三、總會 一箇年 一回

第六條 職工代表者ハ左ノ者ヲ以テ之ニ充ツ其ノ人員並選舉ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム
 一、職工長及職工副長
 二、前項以外ノ職工中ヨリ職工ノ選舉シタル者

第七條 職工代表者ノ選舉及被選舉資格左ノ如シ
 一、選舉資格 選舉當日其選舉區ニ在職スル職工ニシテ登廠シタル者
 二、被選舉資格 選舉當日其選舉區ニ在職スル職工ニシテ滿三年以上勤績シ滿貳拾五年ニ達タル者

但シ最近一年間ニ於テ二十時間以上ノ減給處分ヲ受ケタル者ヲ除ク

第八條 職工代表者會ハ左記ノ者ヲ主宰シ參與員トシテ關係職員ヲ之ニ參加セシムルモノトス
 主宰者
 掛工場長
 課所長
 總理ノ指名者

第九條 主宰者ハ特ニ必要ヲ認メタルトキハ參與員及職工代表者中ヨリ委員ヲ指名シ議案ニツキ調査セシムルコトヲ得

第十條 參與員ハ職工代表者會ニ於テ必要ナル説明ヲ爲シ又ハ意見ヲ開陳スルコトヲ得

第十一條 選舉ニ依ル職工代表者ノ任期ハ一箇年トシ當選ノ日ヨリ之ヲ起算ス但シ重任ヲ妨ケス

第十二條 選舉期日ハ通常十月一日トス但シ選舉期日ノ變更ヲ要スル場合ニハ少ナクトモ選舉期日ノ一週日前之ヲ有達ス

第十三條 選舉ニ依ル職工代表者ニ缺員ヲ生シタル場合ニハ欠點者ヲ以テ之ヲ補充ス其任期ハ前任者ノ殘任期トス

第十四條 職工代表者ヨリ總會ニ提出スヘキ提案ハ部會ニ於テ評議シタルモノナルヲ要ス但總理ニ於テ特別ノ理由アリト認メタル場合ハ此限リニ在ラス

第十五條 前項ノ提案ハ部會主宰者ヨリ少ナクトモ會議ノ三週日前ニ總理ニ提出スルモノトス

第十六條 總會ノ議案ハ通告スルモノトス員並職工代表者ニ通告スルモノトス

第十七條 職工代表者會ノ評議ニシテ特ニ表決ヲ必要トスル場合ニハ主宰者ハ出席代表者ノ過半数ヲ以テ之ヲ決定スルモノトス

第十八條 主宰者及參與員ハ表決ノ數ニ加ハラズ

第十九條 職工代表者會ノ主宰者ハ議事ヲ整理シ會議ニ關スル事務ヲ處理シ其ノ結果ヲ順序ヲ經テ總理ニ報告スルモノトス

第二十條 代表者會ニ出席シタル時間ニ對シテハ常備給ヲ支給ス

第二十一條 名古屋方面ニ在勤スル本部所屬ノ職工ハ職工代表者會ニ關シ各勤務スル製造所所屬ノ職工ト看做ス

第四條 選舉管理者及立會人左ノ如シ
 一、管理者 課所長ノ指名セラル職員
 二、立會人 掛工場長ノ指名セラル職員

第五條 投票用紙ハ課所ニ於テ之ヲ調製シ選舉當日選舉場ニ於テ選舉人ニ之ヲ交附ス

第六條 選舉ハ單記無記名トシ一人一票トス

第七條 當選者ハ總投票數ノ十分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス、補缺員ニ在リテモ亦同シ

第八條 得票同數ナルトキハ勤績年數長キ者ヲ以テ當選トス

第九條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス
 一、規定ノ用紙ヲ用キサルモノ
 二、一投票中二名以上ノ被選舉者ヲ記載シタルモノ

第十條 總會ニ於ケル職工代表者ノ人員ハ附表第二ニ依ル

前項ノ職工代表者ハ各課所毎ニ會議前其ノ都度職工代表者會規定第六條各項ノ代表者間ニ於テ各其ノ區分毎ニ互選法ニ依リ選出スルモノトス互選ニ關シテハ本規定第三條乃至第八條ニ依ル

附表第一 選舉ニ依ル職工代表者人員表

區分	選舉ニ依ル人員
庶務	九
技術	一〇
會計	七
小銃	六
砲具	三
精銃	四
火銃	一七
板橋	六二
目鼻	一八
岩田	九
熱田	二七
機器	一一
合計	三一九

附表第二 職工代表者總會出席者配當表

區分	出席者配當
庶務	二
技術	二
會計	二
小銃	二
砲具	二
精銃	二
火銃	二
板橋	二
目鼻	二
岩田	二
熱田	二
機器	二
合計	四〇

本表人員ハ職工數ノ増減ニ依リ變更スルコトアルヘシ

職工代表者總會出席者配當表

區分	出席者配當
庶務	二
技術	二
會計	二
小銃	二
砲具	二
精銃	二
火銃	二
板橋	二
目鼻	二
岩田	二
熱田	二
機器	二
合計	四〇